

働き方改革アクションプラン

会社名	芙蓉総合リース株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
-----	-------------	------	----------------

①長時間労働の是正（KPI）

○年間総労働時間 1900時間前半を維持する。

①長時間労働の是正（行動計画）

- リフレッシュデー（ノー残業デー）の設定
- 夏季リフレッシュ期間の設定（7～8月のうち2～3週間をノー残業期間と設定）
- プラス・フライデー（+Friday）の実施。

プレミアムフライデーを月末に限定せず、任意の金曜日の15時に退社する制度。

デスククリップで取得者を分かりやすくし、+Friday取得が当たり前になる風土をつくる。



誰が+Friday取得日の対象者なのか、を分かりやすくするために、デスクにクリップを掲示するようにしました。

働き方改革アクションプラン

会社名	芙蓉総合リース株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-------------	-------------	----------------

②年休の取得促進（KPI）

○2021年3月末までに、年休取得率を70%にする。

②年休の取得促進（行動計画）

- 総合職を対象とした5日間連続年休取得制度を実施。
- 年間休暇取得スケジュール作成
- 夏季、冬季連続休暇取得奨励

働き方改革アクションプラン

会社名	芙蓉総合リース株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-------------	-------------	----------------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

- 2022年3月まで時差出勤制度の制度利用率50%を維持する。
- 2022年3月までに男性育児休業取得率を80%とする。

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

○時差出勤制度の実施、制度利用啓発

多様な個人のニーズ・柔軟な働き方を推進する目的で始業・終業時刻の繰り上げ又は繰り下げの制度を導入。育児や介護など理由を問わず、それぞれのライフスタイルに合わせて5パターンの勤務時間の中から選択。

①8:00～16:20 ②8:30～16:50 ③9:00～17:20 ④9:30～17:50 ⑤10:00～18:20

○男性育児休業取得を推進

配偶者が出産した男性社員の所属長への働きかけ、育児休業を取得した社員へのカタログギフトプレゼント施策を展開している。